



長岡版

一発行編集一
長岡民主商工会
長岡市中沢167-1
☎ 33-5948

2017年
10月 日
第 特別号

私たちの願いを大平えつこ氏・菊田まきこ氏で 原発再稼働反対! 憲法改悪反対! 消費税増税反対!

平和で安心して暮らせる日本を 大平さん・菊田さんの当選で

22日投票で行われる衆議院選挙、テレビでも連日取り上げられています。安倍首相の森友・加計学園疑惑隠しの解散総選挙だとの報道もされている。今回の選挙ですが、新しくできた「希望の党」で、各地で行われてきた「野党共闘」を阻止するねらいがあったとも言われています。財界やアメリカが自分達に有利な政策を続けさせるために、二大保守政党体制を作り、政権のやり取りで、革新政党への票の流れを阻止し、「国民の怒りのガス抜き」を行おうとしているとしか考えられません。こんなやり方で私たちの暮らしや平和が壊されようとしています。



10月7日、県連・民商も賛同団体として活動している「市民連合@新潟」が県内の野党統一候補との政策協定を結びました。

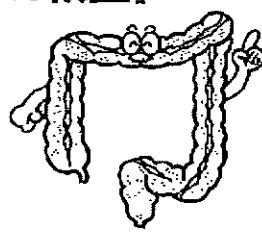
- ① 憲法無視の安倍政権打倒
 - ② 原発再稼働反対
 - ③ 安心して暮らせる社会保障の充実
- これに加え県連・民商として「消費税10%増税反対」の協定も結びました。これをうけて長岡民商では12日に行われた常任理事会で、大平・菊田両候補の支援を決定しました。皆さんの力で安倍政治をやめさせましょう。

小池百合子代表「希望の党」 の政策協定書が話題に

事実上解党した民進党議員が希望の党に入党するために「踏み絵」とさせられた「政策協定書」なるものが話題になりました。8つの項目が記された協定書ですが、「憲法を変えることを支持すること」や「安保法制」の支持などがあります。驚くのは7つ目に記された項目で、「本選挙に当たり、党の指示する金額を党に提供すること」とあり、その金額は書いてありません。この協定書に記名捺印させたこの事です。後になって「希望の党」が指示する金額を無条件に払われる、「白紙委任状」にサインさせられたのと同じ。マスコミでも話題になりました。現在は金額が明記されているとの事ですが、こんなやり方をする党が政権を担ったり、どうな日本にされてしまうのか、不安でいっぱいです。



今年も実施予定の「大腸がん検査」 便を指定の容器にキョット 取ってもらうだけ



毎年行っている大腸がん検査。例年 200 人以上の方々が検査を受けています。食の欧米化で、日本人に増えていると言われている「大腸がん」ですが、自覚症状がなく手遅れになると、命をも脅かしかねません。しかし、早期に発見できれば内視鏡などで除去できて、入院などをする必要もなく対処できます。今年も民商・共済会では会員はもちろん、家族・従業員も、みんなで「大腸がん検査を」と取り組みましょう。